

- 【出席率】 会員58名中37名
 【先々週の出席率】 89. 29%
 【ゲスト】 ブライダルプロデュースHIRO
 代表 相馬弘子様
- 【ヴィジター】
 新津RCより 小柳陽一君
 三条北RCより 石川友意君 米山キクエさん
 山上茂夫君
 三条RCより 捧 賢一君
- 【先週のメイクアップ】
 9/7 地区青少年交換オリエンテーションへ
 安達 裕君
 9/8 オンリー・ツー・バーミンガム委員会へ
 天田 匡君 西巻克郎君 吉井正孝君
 9/8 新潟万代RCへ 馬場信彦君 長谷川晴生君
 9/9 柏崎中央RCへ 馬場信彦君 佐藤嘉男君
 9/10 地区米山奨学委員会へ 星野健司君
 9/11 加茂RCへ 馬場信彦君 安達 裕君
 9/12 中条胎内RCへ 馬場信彦君 松崎孝史君
 9/13 地区諮問委員会・運営会議へ
 馬場信彦君 菫澤喜一郎君 吉田秀治君
 木原 崇君 大原義弘君 丸田肇一君
 鈴木 武君 長谷川晴生君 佐藤嘉男君
 松崎孝史君 馬場一敏君 佐藤秀夫君
 齋藤嘉一君 荒澤威彦君 西巻克郎君
 野崎正明君
- 9/16 新潟中央RCへ 馬場信彦君 馬場一敏君
 9/17 十日町北RCへ 馬場信彦君 佐藤秀夫君
 9/18 十日町RCへ 馬場信彦君 菫澤喜一郎君
 9/18 三条東RCへ 大久保秀男君
 9/19 吉田RCへ 馬場信彦君 齋藤嘉一君



国際ロータリー会長 李 東 建 [韓国]
 第2560地区ガバナー 馬 場 信 彦 [三条南]
 第4分区AG 古 井 辰 禧 [吉 田]
 会 長 吉 井 正 孝
 幹 事 鈴 木 罎 彦
 S A A 野 中 悟

事務局
 〒955-8666 三条市旭町2-5-10
 三条信用金庫本店内
 ☎0256-35-3477 Fax 0256-32-7095
 E-mail info@sanjo-minami.jp
 URL <http://www.sanjo-minami.jp>

会長挨拶

吉井 正孝 会長

こんにちは。今日は、嘉瀬会員のご紹介で卓話に、ブライダル・プロデュースHIRO代表の相馬様、そして、三条北クラブから石川会長、米山幹事、同じく山上さん、三条クラブから捧さん、新津クラブから小柳さん、ようこそおいでくださいました。最後までごゆっくりお過ごしください。

さて、今日はアメリカ上院で、あの「マスキー法」が可決された日だそうです。



1970年(昭和45年)のこと。アメリカ上院議員マスキー氏が中心となって、この「大気汚染防止法案」、通称マスキー法が上院で可決されました。内容は、「自動車の排気ガスの一酸化炭素と炭化水素を現行より90%減らす」という、厳しい内容でしたが、それから僅か2年後、当時の日本の自動車メーカーの技術は素晴らしく、この難題を見事にクリアーしました。現在、世界的規模で検討が進められている国際間の環境保護法案「京都議定書」等の元となった法案として、世界的インパクトを与えた注目すべき法案の「可決」だったのです。

そして、今日の私の話は、多少環境問題にも関連する小さな「国家プロジェクト」と、この実現に向け心血を注ぎ、人生の大半を賭けた或る男の話をしようと思います。彼は私の学生時代の友人で、以来40年、親交を続けてきました。

皆様すでに新聞やテレビ報道でご存知かと思いますが、この9月25日午前10時、佐渡のトキの「試験放鳥」が行われます。

19世紀。かつての北東アジアの空には、数百万羽のトキがいました。その後の開発と環境の変化、加えてその羽の美しさから乱獲され、次第にトキは生息の地を失い、やがて世界のごく限られた地域、中国の一部、日本の能登半島と佐渡で、僅かにその生息が確認されるのみとなってしまいました。昭和56年、トキは能登の地からも姿を消し、日本のトキは、遂に佐渡の「5羽だけ」となってしまったのです。

その頃、ひとりの青年が佐渡両津港に降り立ちました。近辻宏帰君、当時24歳でした。東京生まれの東

京育ち。早稲田の教育学部在学中から、熱心な野鳥の愛好家であると同時に「研究者」でもありました。大学卒業後、京都の山科鳥類研究所や上野動物園等で研修を積み、当時の文部省が派遣した唯一の「トキ・プロジェクト」のメンバーとして、彼は単身佐渡に渡ったのです。

その後、三条市出身で三条高校OBの金子獣医師も加わり、以前からトキの保護活動を進めてきた地元の保護員高野さんと3人で、開設された「佐渡トキ保護センター」の初代センター長に就任。本格的なトキの保護活動をスタートさせました。

トキの保護活動は、悪戦苦闘の連続でした。当時は、保護に向けたマニュアルも在りませんでしたし、何をするにも試行錯誤の連続。近辻が幾つかの研究施設で学んできた知識と技術だけが頼りでした。その内トキは、高齢と病で次々と死んでしまい、残るは「きん」一羽だけ、となってしまったのです

保守的で排他的な佐渡の島民からは、「あんなヨソもんじゃトキの保護はできんわ!」と、笑われたり陰口を叩かれ、彼の「島外追放」まで、口にする人も居た程でした。「辛く、情けない毎日だった」と彼は回顧します。

このままでは「日本のトキは絶滅する」との危機感の中、近辻は世界で唯一野生のトキ十数羽が生息する「中国 陝西省洋県」を度々訪れ、生息状況の調査と研究資料の収集に没頭します。これらの実体験から、日本でトキを絶滅から救う唯一の方策は「人工飼育・人工増殖しかない」と確信。これら長年に亘る研究結果報告をひっさげ「環境省」と熱心に交渉。ここに世界で初めてのトキの「人工飼育・人工繁殖プロジェクト」がスタートすることとなったのです。その後、飼育技術の研修に訪れた中国の女性研究者を育てながら、二人三脚での研究の毎日が続きます。その後、訪日した江沢民国家主席から、「つがいのトキ提供」があつて、これまでの彼の研究成果が実証され、ここに文字通り「日中国際協力」で実現したのが、この25日のトキの「試験放鳥」だったのです。

佐渡で結婚し子どもを育て、今では佐渡弁も巧みにあやつり、「佐渡人」になりきった彼のこれまでの足跡。そして彼の熱意と努力には、同じ県人として本当に頭が下がる思いです。世界初の「トキ人工飼育と人工増殖」。そして今日の「試験放鳥」が成功裏に終わり、再び佐渡の空にトキが舞う日を、私も彼と一緒にその「夢」を追いかけてみたいと思っています。今週は竜頭蛇尾の卓話となってしまいました。お詫びいたします。

幹事報告

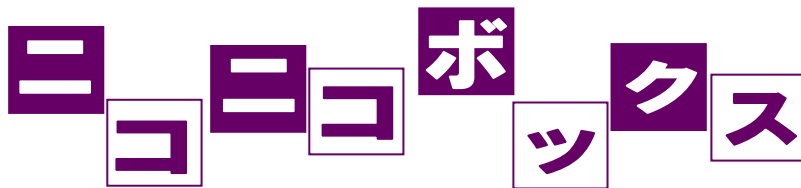
鈴木 圀彦 幹事

●馬場ガバナー事務所より

- ①岩手・宮城内陸地震災害義捐金 送金お礼
地区内46RCより 1,793,350円
- ②地区諮問委員会、地区運営会議 出席お礼
9月13日(土) 地区役員関係者 16名出席

委員会報告

- 創立40周年・会計委員会 大久保秀男委員長
40周年収支会計報告(最終)



～・ 9月22日 14,000円 今年度累計 205,000円 ～

三条北RC 石川友意君、米山キクエさん

本日は、メイクアップさせていただき勉強しに参りました。よろしくお願ひ致します。今年度南RCさんはガバナー年度で大変ご苦労様です。地区大会の大成功をご祈念申し上げます。

吉井君 卓話のお客様 相馬様、本日はよろしくお願ひ致します。
朝晩、めっきり秋めいてきました。季節の変わり目、体調に充分ご注意下さい。

鈴木(圀)君 本日の外部卓話、相馬様よろしくお願ひ致します。
嘉瀬君 今日私の卓話の代わりに、新潟市に在住の相馬さんにお願ひしました。

吉田(秀)君 昨日、玉川温泉から戻りました。次回10月初旬に行く頃には紅葉が始まっているかもしれません。

石山君 目と目が合いBOX協力となりました。
若井君、丸田君、野中君、野崎君、佐藤(秀)君、熊倉君
BOXに協力致します。

田代君 早めに例会出席したところニコニコの担当になってしまいました。ご協力に感謝して!



「人生はやっぱり出会いです。どんな出会いにも必ず意味があります。」この言葉は、私がホノルルマラソンを通して出会った、車イスアスリート、廣道 純さんからいただいた言葉です。廣道さんとの出会いは後程触れさせていただきますが、つい先日の北京パラリンピックで日本代表として4種目のレースに出場されています。

今回、ロータリークラブ様からお話をいただいた時、内容は自由ですと言っていたが、直ぐに「出会いから生まれたもの」という題名に決めました。

人は生まれて直ぐに肉親との出会いがあります。親や兄弟と一番大切な出会いが最初です。その後成長する段階で親戚や友人・・・そして、

社会に出ると仕事で関わる人達との出会いがあります。生きているうちは必ず人と関わっています。私も55年の人生の中で本当に沢山の方々と出会ってきました。

私は、ご紹介いただいたように、ブライダルの仕事をしています。この仕事に入るきっかけになったある女性との出会いが、その後の私の人生を大きく変えてくれました。

女性でもこんな生き生きとした仕事ができるのだ・・・と思い、私もやってみたい・・・と思ったのが、この仕事に入るきっかけでした。その上司の下で7年間、司会の仕事をさせていただきました。

その間沢山のお客様のお世話をさせていただき、その中でも忘れられない2組のご家族がいます。

新婦様のお母様が筋萎縮症という病に患っておられ、話すことも動くこともできませんでした。玄関からストレッチャーに乗って入って来られ、迎えた玄関で私に目で挨拶してくださいました。「よろしくねっ！」そんな風に思えました。胸が一杯でした。それというのも、お母様が自分に代わって娘への手紙を読んで欲しい・・・と数日前からお預かりしていたのです。文字盤を目で追って書いたものでそうです。その手紙は何度読んでも涙でした。当日、頑張ったのですが、やはり涙での代読となり、でも皆さんは許してくださいました。その時、言葉がなくても家族の絆の強さと、新しく家族となった新郎様の優しさを感じ、二人が出会ったからこそ新たな絆が生まれたと思いました。とっても温かい披露宴でした。

もう一組のご家族・・・。新郎様のお母様は、乳癌の手術をされた方でした。手術後見舞いに来られた息子さんが、お母様の大好きな大福を持ってこられたそうです。でもお母様は、お餅はお乳に良くないからと食べられませんでした。そのことを知らされた息子さんは「そうかあ〜！」と寂しそうに持ち帰ったのだそうです。そのことがお母様は忘れられない出来事だったと教えてくださいました。その話を私が披露した時、皆さんが新郎様の優しさを改めて知り、感動されていました。新婦様も改めて彼の優しさを知ったと喜んでくださいました。こんな風に優しい青年に育てられたお母様の想いは、きっと二人に受け継がれていくと思いました。家族っていいなあ〜と改めて思えたカップルでした。

出会いから生まれるものはとても沢山ありますよね。中には、自分の生き方、人生を変えてくれることも時としてあります。

私の広告が載っている雑誌を通じて出会い、お世話をさせていただいた新婦さんがいます。彼女もまた出会いによって、自分の生き方を変えた一人でした。

ご両親が離婚し、母親が自分にしたことが許せなかったと教えてくれました。笑顔が素敵な女性で、そんなことは考えられない方でしたが、いつも人間不信になっていたそうです。しかし、新郎様と出会って沢山の愛情をかけていただき、彼のご両親の温かさに守られ、人を信じることができるようになった・・・と話されました。出会った人達から得るものが大きかったから、彼女は変わったと思います。今では可愛いお嬢ちゃんに恵まれ、母親としても頑張っていると毎年賀状が届きます。

こんな風に出会いから学ぶことも沢山ありましたが、反面会場側とお客様との間に立って、ストレスで大きく体調を崩したことも沢山ありました。

2002年に自分を見つめ直す時間があり、「本当の相馬弘子」はどんな人間なんだろうとすることがありました。親から見た長女の私でもなく、きょうだいから見た姉でもなく・・・。子供達から見た母親でもなく・・・。ましてやプロデュースH i r oの代表の相馬弘子でもない自分は、いったいどんな私なんだろう・・・と。違う自分と出会ってみたいくなりました。

そんな時、ホノルルマラソンの記事を見つけ、「よしっ！走ってみよう！」とフルマラソンに挑戦してみようと思いました。息子達にはバカにされ、4ヶ月の練習を重ねたその結果ドクターストップ、しかし、諦めき

ることができず、点滴しながらも何とか挑戦、完走することができました。

ホノルルマラソンへの挑戦結果は

2002年12月8日 初フルマラソン 6時間36分21秒

2003年12月14日 2回目 4時間47分30秒

2004年12月12日 3回目 4時間31分36秒

2005年12月11日 4回目 4時間23分34秒

2006年12月10日 5回目 4時間09分33秒

このホノルルマラソン挑戦にも一緒に参加したツアーの仲間との出会いがありました。声をかけていただき、新潟の同好会にも入れていただきました。この今までとは違う出会いの中からマラソンの奥深さを教えていただきました。

そして、シドニー、アテネの2大会でメダルを獲得された廣道さんと会うことができたのです。結婚式のお世話もさせていただきました。2006年2月10日に開催致しました講演会にも来ていただき、新潟日報にも記事を取り上げていただきました。

父が、母が病気になり、その看病の場でも、また、私自身が入院しその場でもそこで頑張っている人達と出会い、助けてくれた人達とのかかわりあいがありました。

出会いから生まれたもの・・・それは「絆」、出会ってきた方々とどう関わっていくかで大きく人生は変わります。出会いから自分を豊かにするチャンスを与えてもらった・・・と思います。

人生無駄なことは何一つないのですね。

馬場がバナー月信をお届け致します

	<h1>月信</h1>	国際ロータリー第2560地区 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2560	
		2008-2009年度	9月号 Vol.3

2008-09年度 第2560地区クラブ紹介

「修行」

- ▲「下座行とは、その人の真の値打ちよりも二、三段下がった位置に身を置いて、しかもそれが「行」と言われる以上、いわゆる落伍者というのではなく、その地位に安んじて、わが身の修養に励むことを言うのです。それによって自分の傲慢心が打ち砕かれるわけです。」・・・森信三の『修身 教授録』の中にある文章を読みながら、15年間所属する新発田ロータリークラブの大先輩の方々の姿を思い浮かべた。
- ▲企業に帰れば号令一下組織を動かす方々が、役割とあれば、たとえ雨の中での作業であろうとも後輩の指示に黙って協力し、鈍る決断に勇気を与え、行き過ぎた行動にはやんわりとブレーキをかける・・・人の道を教えられ、頭の下がる思いの15年間であった。
- ▲そして、未だ「下座行」も中途半端なまま、七月から会長に就任したが、これもクラブの皆さんから一年間の修行の場を与えられたものと心得、決意を新たにしているところである。
- ▲「下座行」と、柄でもない会長の役割を演ずる「上座行」の同時進行の一年である。

新発田城南ロータリークラブの紹介

- ◎ 2000年5月に韓国のセ蔚山RCと姉妹クラブを締結し、親睦を深めています。国内においては1998年6月より友好クラブとして函館亀田RCとの交流もあります。又、RC名に共通な「城南」を冠した全国城南会に参加し全国的交流を図っています。
- ◎ 新発田商業高等学校インターアクトクラブを1989年4月にスポンサーとなって発足させ支援していますが、近年台湾学生との交流事業に積極的に取り組んでもいます。
- ◎ 2006年9月に創立40周年記念式典を執り行い記念事業として新発田城内に辰巳櫓休憩所（城南庵）を建設し新発田市に寄贈しました。
- ◎ 市内3RCはそれぞれが持つ印象的の特色がありますが、設立順で2番目の当クラブは堅苦しさに囚われない自由闊達な中堅クラブの気風が生きています。このよき雰囲気と伝統を継承し、会の魅力有る活動を軸に会員増強に努めています。特に近年は1995年以来、女性会員の入会実績を踏まえ更にこれを拡大すべく女性会員の入会に力を注いでゆく予定であります。



新発田 RC 会長
篠田 昇



新発田城南 RC 会長
小林 太吉



中条 RC 会長
緒形 惣栄



ムクロジの木

長期に渡るプロジェクト「育てよう、ムクロジの木を」

今年3月の当クラブの会議で活動方針の一環として胎内市の小、中学校に「育てよう、ムクロジの木を！」を植樹するプロジェクトを立ち上げこの計画に着手し取り組んでいます。

この目的は、小中学生に、この地方では珍しくなった「ムクロジの木」を選びこれを植樹し育て、「学ぶこと」「知ること」の楽しさ、大切さを少しでも判って貰えたらとの事からであります。

勿論ロータリークラブは教育の専門家ではありませんがこの木の有用な「花」が美しい。落果した果実は正月の子供の遊びとして、今でも残る「羽根突き」の羽根の玉や、数珠玉として重宝され、果皮は水に溶けて泡を出す特性のある「サポニン」を含み、子供たちのシャボン玉遊びにも利用されてきました。

石鹸のない時代には灯明や、ススでも洗い落とす力があり洗濯や、洗髪に重宝されたそうです。又、皮は銀を磨く特徴があり東南アジアでは今でも用いられているそうです。

現場の先生方の裁量になりますが、このことから「羽根突き」を「数珠球」を「平安時代の貴族の生活様式」迄、広く関心を持って「知る」「学ぶ」ことにつなげて行けたら大きな展開が期待できるのではないかと中条ロータリークラブでは考えています。

- (1) 胎内市全小中学校に一斉に植樹が出来るのでこれを達成したいと考えています。
- (2) 植樹空地の選定は各学校の指示によるのは当然ですがロータリークラブで植樹し、学校サイドに手数をかけない計画であります。
- (3) 植樹後の管理は中条ロータリークラブで予定しております。
- (4) 植樹する現物は苗木ではなく樹木で、周り18cm～25cm位。高さ4m～5m位で、15年はたっている物です。地味な木ですが、あと1～2年位で花も咲き実も付くと思います。
- (5) ムクロジは健全な青少年に例えても過言ではないとロータリーの歯車は言うております。青少年健全育成地域発展を目指し近い将来にはロータリアンとして期待し発信しております。
- (6) また、新世代奉仕委員会では胎内市内小中学校スポーツクラブへ今年もスポーツ用具など寄付しております。



豊栄 RC 会長
青柳 栄司

年度末には笑って握手を！

年度の開始時は会員25名のスタートとなりました。

これ以上の会員減はクラブの活力を失い、十分な委員会活動ができません、改めて現状を注視し本気で「会員増強」を各委員会合同で活動を行います。「退会防止」もそれぞれの会員の立場を話し合うことが必要です。

「予算」も基礎費用は、創意工夫し節約を行い活動費用をより効果的に実施することの賛同を得ました。

◎ 会員全員で年度末には笑って握手をしたいものです。

10月のこよみ

神無月 平成20年

日 月 火 水 木 金 土

			1 ◆三条RC 「新世代の ための月間」 ライラ研修 報告	2 ◆東RC 「新世代の ための月間」 ライラ研修 報告	3	4 米山奨学 セミナー 11:30～ 於：ロイヤル ホテル
5	6 ◆南RC 「新世代の ための月間」 ライラ研修報告 ◇南RC 地区大会 委員長会議 13:30～ 於：三信本店 第2中会議室	 7 ◆北RC 「米山月間」 米山奨学生 ケ. エム, インフテカル・ タンヴィル君	8 ◆三条RC 外部卓話 地区社会奉仕 委員長 鈴木重尨 様	9 ◆東RC 夜例会 「月見例会」 ※記帳できます	10	11
12	 13 体育の日 ◆南RC 休 会	14 ◆北RC 「職業奉仕 月間」	15 ◆三条RC 外部卓話 水科江梨子様	16 ◆東RC 「職業奉仕 月間」	17	18
19	 20 ◆南RC 「米山月間」 地区米山奨学 委員長 箕輪光泰 様	21 ◆北RC 「ロータリー 財団月間」 (帰国報告) R財団国際親善 奨学生 山岸早瀬さん	22 ◆三条RC 「米山月間」 米山奨学生 ケオ・ ヴィチエット君	23 ◆東RC 「米山月間」 地区米山奨学 委員長 箕輪光泰 様	24	25
26 十日町北 RC 創立 40周年 10:30 ロイヤル ホテル出発	 27 ◆南RC 「ロータリー 財団月間」 国際親善奨学生 山岸早瀬さん ◇南RC 指名委員会 18:30～ 於：二洲楼	28 ◆北RC 夜例会 「ハロウィン」 18:30～ ※記帳できます	29 ◆三条RC クラブ休会 ※記帳できます	30 ◆東RC クラブ休会 ※記帳できます  ：三条ロータリークラブ例会日	31	

*近隣RC例会変更のお知らせ

燕RC 10月 9日(木) 馬場ガバナー公式訪問
16日(木) クラブ休会
分水RC 10月14日(火) 夜例会
吉田RC 10月17日(金) 夜例会

記帳場所

燕三条ワシントンホテル
新潟大栄信用組合 本店
山岸会計事務所